

## Arts and Crafts



黒田清輝筆 赤き衣を着たる女

## Folklore



イカエギ(岡田コレクション)(個人蔵)

## History



重要文化財 色々威胴丸 兜・大袖付(肩前黄)  
【鹿児島神宮蔵】

## Prehistoric Ancient Times



重要文化財 種子島広田遺跡出土品

## 黎明館開館40周年記念展 黎明館の至宝

令和6年  
2月2日(金) - 2月25日(日)  
黎明館2階 第2特別展示室

昭和58(1983)年に開館した黎明館は、令和5年に40周年を迎えます。この間、鹿児島にまつわる考古、歴史、民俗、美術・工芸資料を積極的に収集し、現在では18万点を超える資料を収蔵しています。

本展では、蓄積した資料の中から国宝や重要文化財、学芸員選りすぐりのお宝、コレクション資料を一挙公開します。

### 開館時間

9:00 ~ 18:00(入館は17:30まで)

### 休館日

月曜日(祝日の場合は翌平日)  
毎月25日(土・日・祝日の場合は開館)  
12月31日 ~ 1月2日  
そのほか、館が定める日

### アクセス

- 鹿児島空港 から  
鹿児島市内行きバス「市役所前」下車、徒歩7分
- JR鹿児島駅 から  
徒歩15分
- JR鹿児島中央駅 から  
市電・バス「市役所前」または「水族館口」下車、徒歩7分  
鹿児島市内巡回観光バス「薩摩義士碑前」下車すぐ

無料駐車場あり(普通車125台 バス20台)



自動車・バイク・自転車でお越しの方は、②西門をご利用ください。

①御楼門および③北門は、歩行者のみ通行可能です。

※ 御楼門通行可能時間:黎明館開館日の6:30 ~ 18:00(休館日は通り抜けできません)



鹿児島県歴史・美術センター黎明館  
〒892-0853 鹿児島市城山町7番2号

TEL 099-222-5100 FAX 099-222-5143

### 観覧料

	普通料金	団体料金 (20名以上)	年間 パスポート
一般	410円	300円	820円
高校生・大学生	250円	150円	500円
小学生・中学生	150円	80円	300円
小学生未満	無料		

※ 障害者手帳をお持ちの方は手帳の提示で無料(介護者1名まで無料)

※ 鹿児島県内居住の70歳以上は無料(令和5年度まで、要身分証)

※ 鹿児島県内居住の18歳以下は土・日・祝日は無料(令和5年度まで、要身分証)

※ 年間パスポートは、1年間の有効期間中常設展示を何度でも観覧可能(企画展含む)

Kagoshima Prefectural Museum of Culture

# REIMEIKAN

MUSEUM CALENDAR

ミュージアムカレンダー 2023.05 ▶ 2024.03



鹿児島県歴史・美術センター黎明館

黎明館開館40周年記念企画特別展

## 南北朝の動乱と 南九州の武士たち

鎌倉時代の蒙古襲来という国難から、幕府滅亡とその後の南北朝の動乱へと、中世は次々と争乱が勃発する激動の時代でした。本展示会では、これら相次ぐ争乱に直面した南九州の武士たちが、生き残りを賭けて戦い抜く姿を、現代に遺された貴重な古文書を手がかりに、関連する考古資料や絵画資料等を交えて紹介します。

令和5年  
9月29日(金) - 11月5日(日)  
黎明館2階 第2特別展示室



『太平記絵巻』巻第六 多々良浜合戦(埼玉県立歴史と民俗の博物館蔵)

## 幕末・明治 初公開資料展

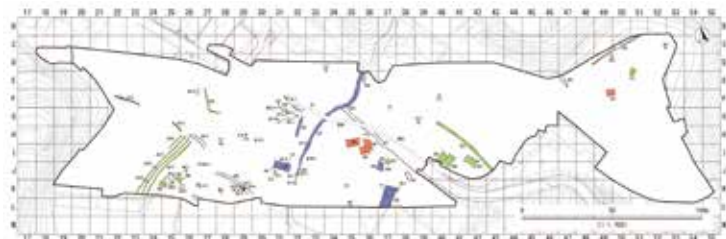


井上石見写真

海軍軍楽隊古写真  
明治14(1881)年撮影

未公開資料の紹介を中心に、これまであまり知られてこなかった人物や出来事に光をあてる展覧会です。日本吹奏楽の黎明期に活躍した薩摩藩士の数奇な人生、新政府の参与に任命されながら蝦夷地で消息を絶った悲劇の人など、多くのエピソードを準備しています。

## 中世前期の領主居館



「永吉天神段遺跡3 第2地点-2」掲載(鹿児島県立埋蔵文化財センター提供)

平安後期以降に在地領主化した荘園経営実務者に対して、平氏政権・鎌倉幕府等から地方支配者として進出する勢力は、異なる建築様式や文化を持ち込みました。南北朝の争乱を主題とする企画特別展に関連して、領主間対立の背景を、中世前期の領主居館や屋敷墓等の発掘調査成果を通して紹介します。

生誕130年  
孤高の画家 有馬さとえ展

夏の乙女 昭和15(1940)年

有馬さとえ(1893～1978)は、鹿児島市生まれ、明治44(1911)年上京すると、岡田三郎助が主宰する「本郷洋画研究所」に入門し洋画を学びました。昭和元(1926)年、第7回帝展では女性初の特選となり、その後も日展の審査員、評議員などを務め活躍しました。

本企画展では、大正・昭和前期に、女性洋画家という険しい道を選び、画業一筋を貫いた有馬さとえの洋画やスケッチ、手紙などを展示・紹介します。

## 伝統と革新の融合 鹿児島城



鹿児島城下絵図屏風(玉里島津家資料)(部分)

鹿児島城跡(別名：鶴丸城跡)は、令和5年に国史跡に指定されました。指定の際には「山城と麓の屋形を組み合わせた構造や文化面の重視といった伝統的な要素と海を通して海外の新しいものや文化を取り入れる革新的な要素が融合した城」であることが評価されました。今回は、最新の調査成果からその歴史的価値を明らかにします。

2023 ▶ 2024

5

6

7

8

9

10

11

12

1

2

3

は休館日

S M T W T F S

1 2 3 4 5 6

月曜日(祝日の場合は翌平日)

7 8 9 10 11 12 13

毎月25日(土・日・祝日の場合は開館)

14 15 16 17 18 19 20

12月31日～1月2日

21 22 23 24 25 26 27

そのほか、館が定める日

28 29 30 31

S M T W T F S

1 2 3

4 5 6 7 8 9 10

11 12 13 14 15 16 17

18 19 20 21 22 23 24

25 26 27 28 29 30

S M T W T F S

1

2 3 4 5 6 7 8

9 10 11 12 13 14 15

16 17 18 19 20 21 22

23 24 25 26 27 28 29

S M T W T F S

1 2 3 4 5

6 7 8 9 10 11 12

13 14 15 16 17 18 19

20 21 22 23 24 25 26

27 28 29 30 31

S M T W T F S

1 2

3 4 5 6 7 8 9

10 11 12 13 14 15 16

17 18 19 20 21 22 23

24 25 26 27 28 29 30

S M T W T F S

1 2 3 4 5 6 7

8 9 10 11 12 13 14

15 16 17 18 19 20 21

22 23 24 25 26 27 28

29 30 31

S M T W T F S

1 2 3 4

5 6 7 8 9 10 11

12 13 14 15 16 17 18

19 20 21 22 23 24 25

26 27 28 29 30

S M T W T F S

1 2

3 4 5 6 7 8 9

10 11 12 13 14 15 16

17 18 19 20 21 22 23

24 25 26 27 28 29 30

S M T W T F S

1 2 3 4 5 6

7 8 9 10 11 12 13

14 15 16 17 18 19 20

21 22 23 24 25 26 27

28 29 30 31

S M T W T F S

1 2 3

4 5 6 7 8 9 10

11 12 13 14 15 16 17

18 19 20 21 22 23 24

25 26 27 28 29

S M T W T F S

1 2

3 4 5 6 7 8 9

10 11 12 13 14 15 16

17 18 19 20 21 22 23

24 25 26 27 28 29 30